

11月園だより

令和6年10月31日



足立区立元宿こども園

第一園舎 TEL 3882-9466

足立区千住桜木 1-16-2

第二園舎 TEL 3881-0013

足立区千住元町 34-3-101

栽培収穫を通して

園長 石川 千恵子

先日、5歳児が稲刈りをしました。5月から栽培してきた稲は、子どもたちが作ったクマの案山子効果もあったのか、スズメや虫に食べられることなく、収穫までたどり着きました。子どもたちが収穫の喜びを味わうことができて良かったです。2週間程、天日と風によって乾燥させ、今は、すり鉢とソフトボールを使って稲をガラガラとこすり、脱穀をしています。少量の米ですが、なかなか根気のいる作業です。それを精米して、やっと白米になることを知った子どもたちは、当たり前前に食べている米を作る大変さを実感しているようです。ご飯一粒一粒を大事に食べようとしたり、作っている方への感謝の気持ちをもったりするきっかけになったと思います。

現在5歳児はサツマイモ、ダイコン、ブロッコリー、小松菜、4歳児はダイコン、ゴボウ、ブロッコリー、第二園舎でも小松菜とダイコンを栽培しています。子どもたちは、葉の生長の様子や花や実の色、形、大きさ、においなど、様々なことに気付いたり感じたりしています。自分たちで栽培収穫したものは、苦手な野菜でも、なぜかおいしく食べられるという魔法がかかることがあるのも栽培の魅力です。今後も実体験から食への興味関心を培う食育を進めていきます。

10月に実施した園運営アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

知ると分かる。すると変わる。



SDGs MODEL ADACHI

 ADACHI CITY

元宿こども園教育・保育目標

主体的に夢中になって遊ぶ

たくましいこども

やさしいこども

かんがえるこども



遊び方いろいろ

副園長 都築 あき子

さわやかな秋風が吹き、戸外で遊ぶことが気持ちのいい日々が続いています。三輪車やボールで遊んだり、園庭のあちこちに咲いているおしろい花やマリーゴールドの花など、身近な自然に触れて風の心地よさを感じたりしています。

10月に新しく小さな砂場を用意しました。どのように遊ぶのかと、わくわくして見ていると、子どもたちはずっと前からそこにあったかのように遊び始めたのです。作ったものが置ける台は、キッチンやダイニングテーブル、お店屋さんのカウンターになるなど、子どもたちの発想はすごいなと感心しています。そこに一人の子どもがお風呂椅子を持ってきました。座ると設置された台にちょうど良く、椅子に座った子どもたちの楽しい会話が聞こえてきます。花を飾って「ケー（キ）どうぞ」「おいしいね」子どもたちのイメージを見逃さずに受け止めていきます。



令和7年度新入園児募集

<短時間利用>

第一園舎または足立区役所での受付となります。

11月1日（金）・5日（火）・6日（水）

受付時間 13:30～16:00

足立区役所は9:00～16:00

<長時間利用>

足立区役所での受付、又はオンライン申請です。

こども園・福祉事務所での受け付けはありません。

受付期間…令和11月20日（水）～

12月4日（水）

受付時間…8:30～17:00

*11月24日（日）の休日開庁は9:00～16:00

*申込案内を配布中です。



1歳児 りす組

10月と11月に新しい友達を迎え、りす組は4人になりました。A児が園庭でロディに乗って保育者と一緒に「ゆ～らゆ～ら」「たのしいね」と揺れを楽しんでいると、その笑い声を聞いてB児もやって来て保育者の手を引き、「ん！」とロディを指さして自分もやりたいと伝えます。ロディに乗ると、同じように揺れて友達の方を見て笑い合い、言葉がなくても“たのしい”気持ちを共有しているようでした。そこにC児がそーっと近づいて来ました。どうするのかな？と様子を見てみると、そばにあった足漕ぎ三輪車に乗って前後に動かし始めました。A児とB児の“たのしいね”という気持ちが伝わり、自分もやってみたいと感じたのでしょう。3人がそれぞれ乗り物に乗って揺れている姿を見て、“いっしょだね”と言っているかのようにでした。

一人一人が、身振りや言葉で伝えようとする思いを丁寧に受け止め、気持ちが伝わる心地よさを感じられるようにしていきます。また、これから秋が深まる中、身近な自然にふれながら戸外でたくさん体を動かすことを楽しんでいきます。

- 戸外で体を動かしたり、身近な自然物に触れたりして遊んでいきます。
- 遊びの中で、保育者や友達と言葉や仕草でのやりとりや、一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにします。



2歳児 うさぎ組

ままごとコーナーにドアとカウンターを設定すると、さっそく「いらっしゃいませ～」とかわいい声が聞こえてきます。エプロンを着けて店員さんになりきっています。「なにがいいですか？」と聞かれたので「ジュースをください」と保育者が答えると、スイカに見立てた赤いお手玉を包丁で切り、爪でカリカリとそのお手玉を触っています。「どうしたの？」と聞くと「種 取ってるのよ」と教えてくれました。自分が見たり経験したりしたことを自分なりに表現して楽しんでいます。出来上がったジュースを「どうぞ」と出してくれたので、「いただきます。おいしーい！！」と飲むと、「これはりんごジュースでーす」「みかんジュースもあるよ！」と保育者の周りはいつの間にか子どもたちが作ったジュースでいっぱいになりました。「いただきます！」や「ごちそうさま」など日常生活に必要な言葉を理解したり、遊具などを実物に見立て「○○になったつもり」を楽しんだりしながら、簡単なごっこ遊びをするようになってきています。

興味のあることや経験したことなどを生活や遊びの中で、子どもたちの思い浮かべたイメージに合わせて関わり、そのイメージの中で遊ぶ経験を大切にしていきたいと思います。

- 戸外で体を動かしたり、落ち葉や木の実など身近な秋の自然に触れたりして遊んでいきます。
- 遊びや生活の中で、保育者や友達と言葉のやりとりを楽しんでいきます。



3歳児 ぱんだ組

運動会を経験したことで体を動かすことがより楽しくなっている子どもたちです。様々な体操に興味をもち、「魔法使いやる」と言って踊ったり、「せんせー、待て待てしてー」と追いかけてここに誘ってきたりと全身を使って遊んでいます。ほし組やうみ組がやっていたことに憧れをもち、ロケット体操や鉄棒、太鼓橋ぶらさがりなどにも挑戦しています。

園庭には秋の草花が咲き始めました。砂遊びやレストランごっこをしながら、食べ物や飲み物に見立てたものに花を飾ったり小枝を立ててロウソクにしたりなど、自然物を取り入れて遊んでいます。保育者も遊びの仲間になり、落ち葉を拾って飾ると、子どもたちが「あかきれい」「どこにあったの？」「○○もほしい」と辺りを見回し、好きな色や形の落ち葉を集めていました。これからも、友達や保育者と言葉や動作でのやり取りを楽しんだり、秋の自然物に触れたりして遊ぶことを十分に楽しめるようにしていきます。

- 保育者や友達と一緒に走ったり跳んだりするなど体を動かして遊ぶことを楽しんでいきます。
- 落ち葉や虫、木の実など身近な秋の自然に触れ親しんでいきます。





4 歳児 ほし組

運動会の取り組みを通して、体を動かす楽しさを感じたり友達の姿を見て自分もやってみようと挑戦したりする姿が見られました。例えばケンケンパでは、初めは両足跳びや駆け抜ける姿でした。保育者が一緒に遊ぶ中で見本となりながら、一人一人のできるようになりたい気持ちに共感し励ましてきたことや、子どもたちがやってみたらできたという経験を繰り返してきたことで、達成感を感じ自信につながっていると感じます。

また、ロケットや宇宙がテーマの体操を楽しんできたので、関連する絵本や図鑑などを用意しておく「こういうの着たい」と宇宙服作りが始まりました。自分で作った衣装を身に着け「宇宙飛行士」になりきることで、より力が湧いてくるようで意欲的に運動遊びを楽しんでいました。運動会が終わった後は、やってみたかった年長児のバルーンに入れてもらったり、鉄棒や雲梯に挑戦したりする姿があります。今後も子どもたちが自分の思いを出して遊び込めるよう、「こうしたい」という思いを支えていきたいと思います。

- 自分のイメージを様々な材料や方法を使って表現することや、友達と活動する楽しさを感じられるようにしていきます。
- 身近な秋の自然に触れ、興味をもったり、遊びに取り入れたりしていきます。



5 歳児 うみ組

運動会の取り組みを通して、子どもたちは自分の目当てに向かって繰り返し挑戦し、『できるようになる喜び』や、『あきらめないことの大切さ』を経験することができました。運動会後も鉄棒や縄跳びだけでなく、一輪車に乗れるようになりたいなど、新たな目当てに向かって挑戦しています。また、バルーンやリレーなど、友達と力を合わせて取り組むことの楽しさを経験したことで、互いを認め合いながら自分たちで活動を進めていく姿も見られます。

生活を進めていく中で、子どもたちがいつかやってみたいという「やりたいことリスト」があるのですが、その中の一つにお化け屋敷がありました。初めはお化け屋敷だけを考えていた子どもたちですが、話し合いを進めていくと、遊園地も面白そうという意見があがり、「うみぐみ ゆうえん」を作ろうということになりました。自分が経験してきたことを友達に分かるように言葉で説明し、意見を出し合いながらイメージを形にしていくことを楽しんでいます。友達とイメージを共有しながら一緒に作り上げたり、役割分担をしながら遊びを楽しめるようにしていきます。

- 友達の良さに気付き、共通の目的に向かって一緒に活動する楽しさを味わえるようにしていきます。
- 身近な自然に興味をもって関わり生長や変化に気付けるようにしていきます。



そよかぜ

子どもたちは、秋風の心地よさを感じながら戸外遊びを楽しんでいます。様々な運動遊びの経験を重ね、体の動きが機敏になり走り方にも力強さが加わってきました。そよかぜタイムでは氷鬼やだるまさんがころんだなどの鬼ごっこが盛んです。「氷鬼しようよ」「うんやろう!」「ばくも入れて」「わたしも」「じゃあ鬼決めしよう」「バリアあり?なし?」と4、5歳児で誘い合い遊びを進めています。

バリアは遊び中に鬼に捕えられないようにする為の作戦の一つです。ある日4歳児が鬼役になり、なかなか捕えられない様子を見た5歳児が「もう少しで捕えられそうな時は、手を伸ばすといいよ」と言葉をかけました。鬼役の4歳児が、ぐっと手を伸ばすと走る友達にタッチすることができ、満面の笑顔です。また鬼役が二人になると「挟みうちね!」と相談したり、捕えた友達を守る役と逃げる友達を捕える役に分かれたりして作戦を立て遊んでいます。4、5歳児の交流から工夫して遊びを進めていく様子やつながりが広がっていることを感じます。今後も友達と一緒に過ごす中で、自分の思いを伝え合い関わって遊ぶことを楽しめるようにしていきたいと思います。

- 自分なりの目当てをもって遊びに取り組み、達成する楽しさや喜びを味わえるようにしていきます。
- 友達との関わりを深め、思いやりの気持ちをもてるようにしていきます。





11の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
					1 夜まで保育⑤ おたのしみおやつ	2
3 文化の日	4 振替休日	5 ごみゼロ運動⑤	6 ハロー6ちゃん⑤	7 避難訓練	8	9
10	11 安全指導	12	13	14 焼き芋④⑤	15 身体測定 新入園児面接	16
17	18	19 誕生会④⑤ 給食体験（マイ保育園）	20 避難訓練（そよかぜ）	21 不審者訓練 （第二園舎）	22 観劇会	23 勤労感謝の日
24	25	26	27	28 元宿こども劇場 総練習④⑤	29	30



れんらく



【うみ組夜まで保育】1日（金）⑤

5歳児が9時から18時30分まで園で過ごします。
お楽しみ企画満載の一日を学級みんなで一緒に過ごし、
思い出作りをします。

【ごみゼロ地域清掃】5日（火）⑤

5歳児と職員が地域の公園を清掃し、公共のマナーを
守ることや、ゴミの分別について学ぶ場とします。

【歯磨き指導 ハロー6ちゃんくらす】6日（水）⑤

歯科衛生士から第6臼歯についての指導を受けます。

【PTA主催観劇会】22日（金）

第一園舎遊戯室 10時～10時45分

「ムーラの一人サーカス」を見ます。
保護者の方のご参加もお待ちしております。

※参加をする方は、準備の関係上11月18日までに
園にお申し出ください。

【焼き芋】14日（木）



【小松菜給食】14日（木）

足立区の名産「小松菜」を給食でいただきます。

【【新入園児面接】15日（金）第一園舎 14:00～

令和7年度短時間利用新入園児の面接を行います。

【不審者訓練】21日（木）第二園舎

職員が千住警察の方から不審者対応について指導を
けます。

【元宿こども劇場総練習】28日（木）④⑤9:30～

服装…標準服をお願いします。
登園時間は、いつもと同じです。

【個人面談について】

12月10日（火）～12月19日（木）⑤

詳細につきましては、コドモンで配信いたします。

募集しています。

12月24日（火）午前中の餅つきのお手伝い
をしてくださる方を募集しています。
ぜひ担任までお申し出ください。

<学納金の集金について> ④⑤

集金日 11/5（火）11/6（水）

集金金額 ￥1,000

集金時間 8:50～ 9:10

16:00～18:30

☆預かり保育料は、毎月翌月の月末に引き落とし
です。



12月の主な予定

- 7日（土） みんなで遊ぼう③
元宿こども劇場④⑤
- 10日（火） 避難訓練・安全指導①～⑤
個人面談⑤始
- 16日（月） 身体測定
- 17日（火） 誕生会④⑤
- 19日（木） マイ保育園（給食体験）・個人面談⑤終
- 20日（金） おたのしみ会①～⑤
- 24日（火） もちつき④⑤
- 25日（水） 終業式④⑤
（短時間利用 11時45分降園）
- 26日（木） ～1月7日（火）
冬季休業日④⑤短時間利用
- 29日（日） ～1月3日（金） 年末年始休業日
※1月8日（水） 始業式④⑤

